

# 視覚障がい者外出サポート講習会

## (基礎編)を開催

6月23日、にぎわいプラザにて、視覚障がいに対する正しい理解と視覚障がいのある方への外出サポート技術を学ぶ「視覚障がい者外出サポート講習会(基礎編)」を開催しました。この講習会は今年で16回目となります。講師に、岐阜アソシア視覚障害者生活情報センターぎふから視覚障害歩行訓練士の棚橋公郎氏を招き、講義と階段の昇り降りを中心とした歩行のサポート訓練を行いました。

今回は、現在活動中の福祉ボランティアや施設介護職員、一般市民の方など19人が参加され、「どうすれば視覚障がい者の方が安心して外出できるか」を熱心に学び、充実した講習会となりました。



2人1組で介助する側、される側の両方を体験しました。

アイマスクをつけると何を食べているかがわかりづらいです。



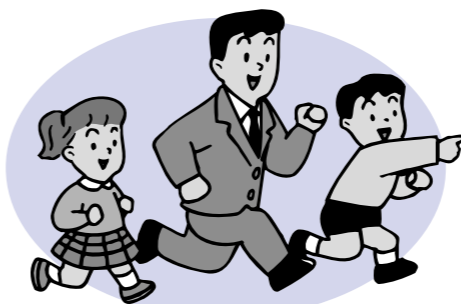
# 小学6年生による 高齢者疑似体験

加子母小学校6年生が総合学習授業「加子母つ子学習」で1年間、福祉について学んできています。「年をとること」「高齢者疑似体験」「車イス体験」「アイマスク体験」を通して子どもたちは「年をとることはいやなことばかりではないんだ」「福祉の仕事は高齢者ばかりではない」「声をかけられたら安心した。自分も声を積極的にかけていきたい」と感想を寄せてくれました。



▲年をとることによる身体のおとろえを体験

今後は、「高齢者との交流」等が予定されています。



# つながる・ひろがる ボランティア団体 紹介コーナー

## 「会所ヶ丘シルバー会」

(H8・6発足 会員数15人)



毎月第3土曜日を活動の日と定めて、環境保全など住みよい地域活動に取り組んでいる我等グループは、現在14名。先月も早朝から、バイパス沿いのしてこぶしの下刈りやごみ拾いに汗を流しました。次の世代のために、今の環境を守り続けようと会員一同励んでいます。ポイ捨てなどしないマナーを守ってほしいですね。その他の活動として、子どもたちと楽しく交流しながら、昔の遊び道具作り等の伝承を行っています。

3月16日に会所沢のしてこぶし群生地の下刈りと周辺のごみ拾いをしました。



# ★助成金を活用しボランティア活動を 広げよう★

## ボランティアかわら版

ボランティア募集や福祉イベント、助成金などに関する情報交換ができるページです。

平成21年 8月～

社協ホームページにて福祉ボランティア情報を日々更新!!  
福祉ボランティアセンター  
(にぎわいプラザ3階)へお気軽にご連絡ください。  
☎66-1111111(内4285)  
http://nakatsugawa-shakyo.jp/

# ★視覚障がい者の声を大切にす支援 ボランティア活動

## 「三者交流会」開催

5月21日、中津川市視覚障害者協会と支援ボランティア団体の、音訳ボランティアさざなみ会・点訳サークルともしび会が、親睦日帰りバス旅行「三者交流会」を開催し50人が参加しました。平成4年から始まったこの交流会は、今年で17回目になります。

今年も、常滑市を訪れ、やきもの散歩道(1・6キロコース)を歩きました。視覚障がいのある方々は、ボランティアによる介助や視覚以外の感覚を頼りに観光やショッピングを楽しみました。これからも、三者の貴重な情報交換・交流の機会を持つこととお互いの信頼関係を築くことも、ボランティア活動の質を高めることができます。

楽しい交流会となりました。

